

歩いて灯台を見に行こう

陸中黒埼灯台が全国で51カ所の「恋する灯台」（ふたりの未来を見つめるロマンスの聖地）に認定されました。トレイルで「恋する灯台」に立ち寄ってみませんか。



トレイルⅡ「歩くための道」
歩く旅では、大自然や地域に伝わる
伝統文化、そして人の温かさに出会
える。
歩く出会いの旅に、皆さんもかたつ
て（参加して）みませんか。

みちのく 潮風トレイル 全線開通



ダイナミックな景色と澄んだ空気がハイカー（歩く人）を迎えます

環

境省が進めてきた長
距離自然歩道「みち
のく潮風トレイル」

は、6月9日、全線が開通し、
全長約1025キロの「一本の
道」となりました。

このトレイルは、北は青森
県八戸市蕪島から、南は福島
県相馬市までの4県28市町村
にまたがって、東日本大
震災からの復興事業『自然の
恵みを活用して復興を目指す
「グリーン復興プロジェクト」
』の一つとして、整備が
進められてきたものです。

全線開通でひとつなぎと
なった東北太平洋沿岸は、大
代自然の美しい景観や地域に
伝わる歴史・文化などの魅力
を発信することで、交流人口
拡大が期待されます。



宮城県名取市で開通記念行事が開催されました

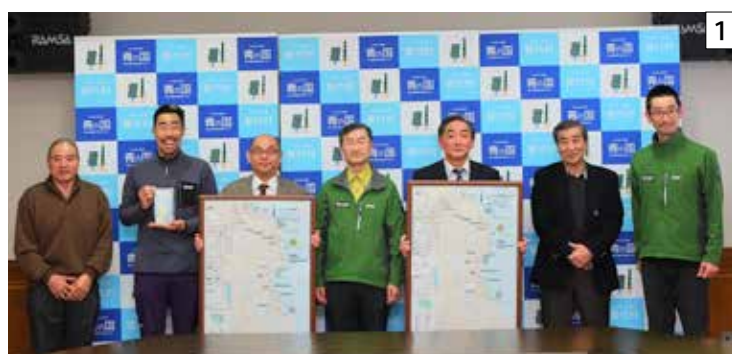
ふだいのトレイル

全 長約1025キロのう
ち約23キロの普代区間
は、平成29年1月22
日に全線開通しました。海の
近くを歩いたり、山でも沢渡
りがあったりと関係者の皆さ
んが「ワイルドでアドベン
チャー」と称するルートに
なっています。

普代でのトレイル構想は東
日本大震災前から始まってい
ました。首都圏の下閉伊郡内
市町村出身者で組織されてい
る東京陸中懇談会で、村出
身の熊谷義重さんが「海の見
える登山ルートとして、ふる
さと下閉伊郡の各市町村をつ
なぎたい」と提案したことに
端を発します。その後熊谷さ
んの地元と同級生や地区の方
々、環境省などから協力を
得て、磯の香りと潮風を感じ
て歩く本線ルートと「義経北
行伝説」の歴史に触れ、鵜鳥
神社を目指して歩く寄り道
ルートが策定されました。

これからのトレイル

みちのく潮風トレイルは全
線開通しましたが、本当のス



1



2



3



4



5



6

①平成29年1月に普代区間が全線開通②宇留部山の沢を登る山道③タイミ
ングが合えば大沢橋梁を通過する三陸鉄道に出会えます④今年5月12日
には、鵜鳥神社の例大祭に合わせてウォークイベントを開催⑤草刈りや枝
払いなどで協力いただいた工事業者の皆さん⑥ハイカーが集うトレイルの
聖地を目指しましょう！

ハイカーが集うトレイルの聖地を目指して

ターゲットはこれからと言えま
す。道探しからこれまでご協
力いただいている緑区の太田
毅一さんは「これからもルー
トの草刈りや枝払いなどが必
要。私もできる範囲で協力し
て、いつまでも残る道にして
いきたい」と話します。今年
も三陸沿岸道路の工事業者の
皆さんが草刈りや枝払いなど
ボランティアで行ってくれま

した。村でもボランティアを
募り、ルートのゴミ拾いや草
刈りなどを行って、今後
も景観保全のため定期的
に行っていきます。

さらに、この道を守り、育
てていくためには、ハイカー
の皆さんに対するちよつとし
たおもてなし（あいさつや道
案内など）がなによりも大切
になります。村の観光協会で

は「トレイルエンジェル」（ハ
イカーの皆さんにトイレや休
憩所などを提供し、おもてな
す場所）として、タペストリー
を配布し、ハイカーを歓迎し
ています。

普代は、トレイルのいわば
発祥の地として、ハイカーが
集うトレイルの聖地を目指
し、より多くの方々にこの地
を歩いていただけるよう、皆

さんも「歩く出会いの旅」に
できる範囲でかだって（参加
して）、この道を育てていき
ましょう。



ガイドマップなど問い合わせは、村政策推進室まで